

臨床試験より治療開始基準

day1	好中球数1500/mm ³ 以上、Hb8.5g/dL以上、血小板数100000/mm ³ 以上
day8	好中球数1500/mm ³ 以上、血小板数100000/mm ³ 以上であればday1と同量でゲムシタピン開始
	好中球数1000/mm ³ 以上1500/mm ³ 未満または血小板数75000/mm ³ 以上100000/mm ³ 未満であればday1の50%用量でゲムシタピン開始 好中球数1000/mm ³ 未満または血小板数75000/mm ³ 未満であればゲムシタピン中止

臨床試験より副作用の発現頻度

有害作用	頻度
すべてのG3以上の有害作用	89.5%
重篤なG3以上の有害作用	29.1%
FN	1.6%
G4以上の好中球減少	20.6%
すべてのGradeでの中枢神経系出血	0.8%
G3以上の中枢神経系以外の出血	5.7%
G3以上の高血圧	17.4%
G3以上の蛋白尿	8.5%
すべてのGradeでの動脈血栓塞栓症	2.8%
G3以上の動脈血栓塞栓症	4.0%
可逆性後白質脳症症候群	1.2%